



五月三十日(火)の午後七時から、こうざき校区公民館集会所において、第四回統合校運営委員会を開催しました。

会議の開会にあたって、統合校運営委員会規約の改正について事務局から説明がありました。大分市の機構改革により、事務局の担当課が教育企画課から学校施設課に変更されるという内容で、改正案は異議なく承認されました。

次に、4月の人事異動で教育部長となった増田部長からあいさつの後、PTA役員交代などで新たに委員となった方の自己紹介がありました。

会議では前回の統合校運営委員会から今回までの経過について事務局から報告があった後、協議・報告事項について検討を進めました。

小中一貫教育校の運営については、今後学期末PTAの際に説明していくことや、小中合同でのコミュニティスクールを七月十九日に実施することが確認されました。

統合校の校章については六月三十日まで児童生徒から募集したデザインをもとに、小中合同推進部会で校章案を決定し、専門家に制作してもらいます。

その他にも、統合後のPTA組織の方向性や同窓会組織についての検討が行われ、最後に三十年度の開催予定の開校記念事業についての協議が行われました。

次回、第五回統合校運営委員会では、小中学校の校章案を提示し、決定される予定となっています。

第5回統合校 運営委員会は

10月10日(火)
に開催します。

時間：19：00～
場所：こうざき校区
公民館

会議は傍聴できます。

第4回統合校運営委員会における主な意見・質問 (発言内容は、紙面の都合で要旨のみとしています。ご了承ください。)

○は意見・質問
●は質問への回答
◎補足説明等

< PTA組織の改編に係る検討について >

- PTAの方向性についてこれから小学校と中学校のPTAで話を進めていくが、いずれは小中PTAが一つにとは考えている。いつからかは、これから決めていきたいと思っていたが統合は来年度からでないといけないのか。
- 統合時期についてもまだ白紙状態なので、そういったところも決めていただきたい。

< 通学環境の整備について >

(県道715号線の幸崎駅周辺の改善に向けた取組について)

- 旧轻便鉄道からくすのきタウンにつながる横断歩道の付替えがなかなか進んでいないように思うが、見通しについてはどこに尋ねたらよいか。
- 現在の^{こうざき}大分市交通問題協議会で協議している。横断歩道の付替えを行った方が安全性が高いと認定がされているので、付替えの方向で進めていく。
実際の作業は警察が行う。今後は、警察の方で公安委員会にかけて最終的に取り掛かることとなる。年度内のなるべく早い時期にさせていただくようお願いをしている。

(^{こうざき}神崎中学校前のバス停留所の改善に向けた取組について)

- ◎ 大志生木校区からの意見だが、大分バスのバス停に待合室を設置してほしいというもの。特に雨の日は中学生が乗っているのを見るので設置してほしい。
バス会社としては設置は自由にしてほしいということと、設置場所の用地購入の問題がある。保護者からの強い要望がなければ、今のままでも仕方ないと考えている。

(通学路の安全確保に伴う防犯灯の設置に向けた取組について)

- ◎ 中学生が自転車で旧轻便鉄道を帰るとき、特に冬時期は暗くなるのが早いので危険を感じる。防犯灯を設置することについては、狭い場所がある。また、設置費用、電気代も地区での負担となるので難しい点がある。
バスの待合室、防犯灯については次回の会議である程度結論を出したいと考えている。

^{こうざき}神崎中学校正門前



くすのきタウン→轻便鉄道跡





< 小規模特認校制度の導入について >

- 小規模特認校とはどういったものか。
- 現在大分市内では、神崎小、上戸次小、竹中中が小規模特認校として認定されている。この認定を受けた学校は小規模で自然豊かな環境の中で特色ある教育活動を行っている。そういう環境での教育を受けたいと望んでいる方がいれば、校区の指定をはずして市内どこからでも通うことができるという制度。ただし、自力で通学できることが条件となる。
- 特色ある教育活動ということで、それに伴い教員の数は増やしてもらえるのか。
- 小規模特認校は教育の制度なので、結果的に子どもが増えれば教員も増えるが、この制度が入ったからと言って教員を増やすものではない。
- ◎ 小学校の児童推移の変遷について、平成29年度現在146人、5年後には65人と半分以上に落ちている。このままでは、複式学級を組まなくてはいけなくなる。以前神崎小など見学に行った際、城原のあたりから通学している児童もいると聞いた。こうざきはJRもあり、是非実現したい。そのためにまずは小中で連携して海岸清掃するとか、小学校の裏山に遊び場を地域と一緒に作るとか、そういうことをやりながら形を作っていきたいと考えている。

< その他 (閉校記念事業について) >

- ◎ 小中で学校を一つにすることで、地域も保護者も教職員も新しい学校と一緒に作っていかうということで、これまで進んできた。木佐上小、大志生木小が閉校する際には閉校式をやったので、新たにスタートする時も記念事業をして、みんなで盛り上げていかうという取組をして行こうということが主旨。新しい神崎小中学校の先生たちが主体となってやって頂きたい。



第4回統合校運営委員会における確認事項

- ★ 1学期末、2学期末のPTAの際に、小中一貫教育についての説明を行っていく。
- ★ 小中学校に学校運営協議会制度を導入。7月19日（水）小中合同で実施予定。
- ★ 校章については児童生徒から募集したものを基に、7月14日に小中合同推進部会で校章案を決定し、その後専門家に委託。第5回統合校運営委員会にて最終決定予定。
- ★ PTAの組織の方向性について、小中のPTAで検討を進める。
- ★ 中学校前の横断歩道は、付替えの方向で進めている。
- ★ 小規模特認校の実施に向けて、海岸清掃等小中連携での行事を行っていく。
- ★ 平成30年度に神崎小中学校が中心となり、開校記念事業を開催する。
- ★ 第5回神崎小中学校区統合校運営委員会を10月10日（火）19:00からこうざき校区公民館会議室で開催。

平成29年度統合校運営委員会委員名簿

(敬称略)

組 織	氏 名	所 属 ・ 役 職 等
自治委員連絡協議会	稲生 亨	本神崎校区会長
	幸野 幸人	木佐上校区会長
	伊藤 一亀	大志生木校区会長
こうざき小学校	渡辺 文人	校長
	伊藤 康裕	P T A会長
	姫野 麻衣子	P T A副会長
	正尾 恵美	P T A木佐上地区長
神崎中学校	山村 良一	校長
	須川 眞理子	P T A会長
	近藤 弘之	P T A副会長
大分市	御手洗 功	学校教育課長
	池辺 誠	学校施設課長

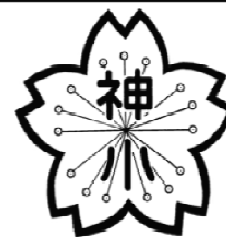


校 章

神崎中学校



こうざき小学校



《事務局から》

P T A 役員交代や人事異動等に伴い、委員の交代がありました。また、大分市の機構改革により学校施設課が事務局を担当することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

神崎中学校区統合校運営委員会NEWS「第4号」

発行：平成29年7月

発行者：神崎中学校区統合校運営委員会

事務局：大分市教育委員会学校施設課

連絡先：住所 大分市荷揚町2番31号

電話 097-537-5647 (直通)

E-mail gakkosisetu@city.oita.oita.jp